

ソーシャルインパクトボンド 活用可能性体験ワーク

社会課題解決の新しい仕組みとして注目が高まるソーシャルインパクトボンドは、NPO等の資金調達手段としても大きな可能性があります。今回は、事業の当事者であるNPO等の目線から、ソーシャルインパクトボンドを社会課題解決のための道具として活用する可能性を、参加者の皆様とともに考えます。

■ 開催概要

2017年4月13日(木) 14:00~17:00

会場：イノベーションオフィス銀座 9F「ローズ」

(東京都中央区銀座8-16-10 中銀本社ビル9階)

参加費：3,000円(当日現金払)

主催：草の根金融研究所「くさの一ね」

■ 講師紹介

講師：幸地正樹さん(ケイスリー株式会社 代表取締役)

大学卒業後、リクルートグループを経て、2007年にPwCコンサルティング合同会社へ入社。2014年よりソーシャルインパクトボンドの導入推進に携わり、その後、公益財団法人日本財団が取組むソーシャルインパクトボンド推進事業に参画し、中央省庁や地方自治体の導入可能性調査や案件組成支援の他、WEBサイト運営やセミナー講師など啓蒙活動も行う。2016年にソーシャルインパクトボンドを含む社会的インパクト投資及び社会的インパクト評価に特化した日本初のコンサルティングファームを設立。

ソーシャルインパクトボンドジャパン運営責任者、社会的インパクト評価イニシアチブ共同事務局、日本評価学会認定評価士。沖縄県那覇市出身。

ファシリテーター：多賀俊二(草の根金融研究所「くさの一ね」代表、中小企業診断士)



■ お申込

下記「こくちーず」ページ上のフォームに必要事項をご記入いただき、ご送信ください。

<http://kokucheese.com/event/index/462365/>

※当日ボランティア(会場設営・受付等=参加費無料、経験者優先)募集！お申込は上記フォームより。

お問い合わせ：草の根金融研究所「くさの一ね」(多賀)

E-mail: taga@e-mail.jp 電話:080-1142-3783 多賀俊二ホームページ <http://tagashunji.net/>

■ 当日の主なプログラム

- オープニング(企画意図の説明等)
- 幸地さんご講演「NPO・ソーシャルセクターの道具としてのソーシャルインパクトボンドとは」
- ワークショップ「ソーシャルインパクトボンドの活用可能性を体験してみよう」
- まとめ(幸地さんからの総括とアンケート記入)

■ 開催にあたって

● 実用化に踏み出したソーシャルインパクトボンド

ソーシャルインパクトボンド(SIB)とは、民間資金で優れた社会事業を実施し、事前に合意した成果が達成された場合、行政が投資家へ成功報酬を支払う仕組みです(※1)。

SIBの導入に向けては、政府や財団によるパイロット事業がこの間取り組まれてきましたが、3月には大手金融機関による取り組み開始が報道され(※2)、また神戸市や八王子市でSIB導入に係る予算が成立する(※3)など、実用化に向けた動きが本格化しています。

(※1)ソーシャルインパクトボンドジャパン様の定義による(右のURL)。http://socialimpactbond.jp/sib/

(※2)http://www.nikkei.com/article/DGXLASDC03H25_U7A300C1MM8000/ より。

(※3)http://www.k-three.org/blog/sib より。

● NPO等におけるSIBの意義

NPOなど、社会課題解決に取り組む民間組織(「NPO等」とします)が取り組む事業のうち、当事者から対価を受け取れる事業はソーシャルビジネスになりえますし、社会的注目が高い事業なら寄付・会費やクラウドファンディングなどで支援を受けることもできます。

しかし、当事者や支援者から資金を受けにくくても、社会的に意義の高い事業は数多くあるはずで、こうした事業に対し、投資家がリスクを取って資金を拠出し、事業の成果に応じた行政の支出削減分を投資家への報酬原資とするSIBは、資金調達が困難な事業に対するNPO等の資金調達手段として、大きな可能性を秘めています。

● SIBをどうやって使えばよいか?

しかし、NPO等の立場に立ってSIBを見ると、

- ・どのような事業に対して使えるのか? ・行政をどのように動かすのか?
 - ・成果をどのように評価するのか? ・投資家に対してどのようにコミュニケーションを取ればよいか?
- など、疑問は尽きません。

● NPO等の目線から、SIBの使い方をみんなで考えよう!

そこで今回のワークショップでは、SIBに関して豊富な知見をお持ちの幸地正樹さんを講師に招き、NPO等の目線から、自分ごととして、SIBをどのように社会課題解決のための道具として活用できるのか、その可能性をワークショップの体験を通じて考えたいと思います。奮ってご参加ください。

■ 会場ご案内

会場:イノベーションオフィス銀座 9F「ローズ」

〒104-0061 東京都中央区銀座8-16-10 中銀本社ビル9階

TEL:03-6869-6960

◇JR山手線・東京メトロ銀座線・ゆりかもめ「新橋」徒歩 10分

◇都営地下鉄大江戸線「汐留」徒歩 7分

◇都営地下鉄大江戸線「築地市場」徒歩 8分

<http://tagashunji.net/access>

